

【追加募集】

『和歌山県立図書館メディア・アート・ホール活性化のための 第6期外部コーディネーター』追加募集要項

1 目的

和歌山県立図書館（以下県立図書館）では、専門性を持った外部人材の協力を得ることにより、本県を中心に音楽や芸能の分野で活躍する人たちに発表の場を計画的・継続的に提供し、本県の文化の発展を目指すとともに、メディア・アート・ホールの活性化を図る。

2 募集内容

本県を拠点に音楽・芸能・文化等の分野で活動をしている団体又は個人を対象として、県立図書館が求める下記の4つのジャンル毎にメディア・アート・ホール活性化のための多様な企画を県立図書館に提案するコーディネーターを募集する。

①コーディネーターの役割

- ・メディア・アート・ホールを活用する様々な企画を県立図書館に提案するとともに、県立図書館と協議のうえで当該催事を運営、実施する。

②募集するジャンル

- ・洋楽（クラシック、ポピュラー）
- ・邦楽（日本音楽）
- ・芸能（古典芸能、舞踊等）
- ・文化講演（講演会等）

③コーディネーターの任期【追加分任期】

- ・令和6年3月の委任日から令和7年3月末まで

3 応募の資格

以下の要件を全て満たす団体又は個人

- ①和歌山県内で音楽・芸能等の活動を行っている団体（実行委員会を含む。NPO法人格の有無は問わない）又は個人
- ②宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体又は個人でないこと
- ③暴力団でないこと。暴力団若しくは暴力団員等の統制下にある団体又は個人でないこと

4 応募方法

- ①提出書類 「和歌山県立図書館メディア・アート・ホール活性化のための第6期コーディネーター【追加】」応募団体又は個人等概要書（別紙様式1）
- ②応募の締切 令和6年2月29日（木）
- ③提出方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、県立図書館文化情報セ

ンター宛てに郵送、持参またはメール送付する。
※応募用紙は、県立図書館、県立紀南図書館に用意してあります。また、県立図書館文化情報センターのホームページからもダウンロードできます。

5 審査及び選考方法

県立図書館が審査し、ジャンルごとに若干名の団体又は個人をコーディネーターに選任する。

6 選考結果

選考結果は各応募者に通知する。（通知は3月上旬を予定）
※応募書類は返却いたしませんので御了承ください。

7 選考基準

- 下記の基準をもとに、総合的に評価し選考する。
- ①各ジャンルで活躍が期待できる人材の発掘・育成・支援を行うとともに、県民に学びの場や発表の場を提供できる団体又は個人（**実行性**）
 - ②県民の誰もが参加できる活動を行うことのできる団体又は個人（**公益性**）
 - ③他の団体や教育機関などと連携するなど、活動の広がりが期待できる団体又は個人（**波及性**）
 - ④活動の継続性が見込める団体又は個人（**持続性**）

8 コーディネーターの活動内容

- ①メディア・アート・ホールでの企画（第6期は特に平日昼間の活性化）を提言
- ②メディア・アート・ホールで主催するイベントの企画及び実施（任期中2回以上実施。実施については予約開始日以前に県立図書館と相談の上予約することができる。）
- ③県立図書館が主催するイベントへの協力

9 その他

- ①応募資格に違反した場合又は県立図書館が期待するコーディネーターとしての役割を果たしていただけない場合、認定を取り消す。
- ②応募書類の作成・提出、ヒアリングへの出席等に要する経費はすべて応募者の負担とする。

10 問い合わせ先

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7の38
和歌山県立図書館 文化情報センター （担当 齋藤）
電話 073-436-9530
FAX 073-436-9531
e-mail saito_i0004@pref.wakayama.lg.jp

【応募用紙】

別紙様式 1

「和歌山県立図書館メディア・アート・ホール活性化のための
第6期コーディネーター【追加】」 応募団体又は個人等概要書

令和 年 月 日

(フリガナ) 団体又は個人名	
(フリガナ) 代表者氏名	※団体のみ記入
住 所	※団体は団体所在地を記入
連 絡 先	氏名 T E L F A X E-mail
団体又は個人の活動概要（これまでの活動状況を具体的にご記入ください）	
※団体は会員数や設立の経緯などの概要もご記入ください。	

※いただいた個人情報は、本事業以外に使用することはありません。（認定された
コーディネーターの団体名又は氏名は公表する場合があります）
※参考資料となるものがあれば、添付してください。